

## 青少年自立支援者のための 研究交流フォーラム

～ 体験から学び主体的に人生を生きることをめざす支援～

### < 報告 >

平成21年12月4日(金)～12月6日(日) < 2泊3日 > の日程で、「青少年自立支援者のための研究交流フォーラム」が開催されました。今年で3年目となる研究交流フォーラムは、全国各地より110名の参加者が集まり、熱気あふれる各会場では、様々な情報交換や研究協議が進められました。

今回は、フォーラムの基調講演に「脳科学」のスペシャリストである西牧謙吾先生をお迎えして、脳の働きや発達の側面から自立支援の指導法についてご示唆をいただきました。

また、今回は体験交流会の中に「就労事業施設見学」を織り込み、バスで移動して前橋市内にある特色ある就労事業施設の見学をしたり、野外炊事を通しての自立支援を考えるために、料理作りに挑戦したりと、内容も盛りだくさんでした。

#### **1** 日目 基調講演「脳科学から見た自立支援の指導法を考える」



西牧謙吾 先生

国立特別支援教育総合研究所

教育支援上席総括研究員

医学博士



基調講演は、初日の午後6時30分より講堂にて行われました。西牧先生には、教育者と小児科医と両方の立場から、脳の発達と発達障害の関係について、講演をしていただきました。人類の拡散や進化と脳の発達の関係、人間の発育過程での脳の発達の関係、脳の機能分布と障害の関係など、MRIの写真などを提示しながら、詳しくお話いただきました。

発達障害は、発見から対応するのではなく、脳の発達を意識した予防的な対応が必要であり、そのために体験活動による脳の活性化が重要であることを、参加者全員で共有できました。

「知的・発達障害（児）者の支援を教育現場から考える」



シンポジスト：江頭進氏

「野あそびをとおして自立支援を考える」



シンポジスト：中村重行氏

「不登校・ひきこもり・ニートの青少年が  
社会に受け入れられるための支援について考える」



シンポジスト：鈴木基司氏

「非・反社会的問題行動をおこしたの青少年が  
社会に受け入れられるための支援について考える」



シンポジスト：佐々木克典氏

「自立支援を支える現場の手法と制度を考える」



シンポジスト：桑原綾子氏

< 午後 >

体験分科会

(施設見学)「就労支援の現場では、どのような取り組みを行っているのか」

社会福祉法人巣立ちの杜 (就労継続A型) レオナルド・ダ・ヴィンチ牧場



社会福祉法人すてっぷ (就労継続B型) 授産施設 とらっぱ

前橋福祉ショップ みんなの店



「教室・室内でできるあかぎアドベンチャープログラムとは」

講師：林 壽夫氏



「食べることをとおして、青少年の心を育むプログラムとは」

講師：黛 徳男氏



「野あそび活動をとおして、青少年の心を育むプログラムとは」

講師：中村重行氏



「木登りアドベンチャーをとおして、青少年の心を育むプログラムとは」

講師：田中誉人氏



< 17 : 30 ~ >

## 活動発表会

ユースパートナーアソシエーション

東京スポーツ・レクリエーション専門学校

特定非営利活動法人キャリア倶楽部

特定非営利活動法人チャイルドハウスゆうゆう

< 18 : 30 ~ >

## ナイトセッション



進行：穴澤剛行氏

**3** 日目 < 9 : 30 ~ >

## 体験分科会ふりかえり



就労支援の現場では、どのような  
取り組みを行っているのか（施設見学）  
コーディネータ：佐々木豊志氏

教室・室内でできる あかぎ  
アドベンチャープログラムとは  
コーディネータ：宮川治樹氏



食べることをとおして、青少年の  
心を育むプログラムとは  
コーディネータ：西村仁志氏

野あそび活動をとおして、  
青少年の心を育むプログラムとは  
コーディネータ：中谷徳明氏



木登りアドベンチャーをとおして、  
青少年の心を育むプログラムとは  
コーディネータ：穴澤剛行氏

< 10 : 30 ~ >

## 交流分科会ふりかえり



「知的・発達障害（児）者の  
支援を教育現場から考える」

コーディネータ：中谷徳明氏

「野あそびをとおして  
自立支援を考える」  
コーディネータ：穴澤剛行氏



「不登校・ひきこもり・ニートの  
青少年が社会に受け入れられる  
ための支援について考える」

コーディネータ：佐々木豊志氏

「非・反社会的問題行動を  
おこした青少年が  
社会に受け入れられる  
ための支援について考える」

コーディネータ：宮川治樹氏



「自立支援を支える現場の  
手法と制度を考える」  
コーディネータ：西村仁志氏

< 13 : 00 ~ >

## 全体会・まとめ



分科会の報告



今回のまとめ

コーディネータ：榊原典敏氏，  
宮川治樹氏

< 14 : 30 ~ >

## 閉会式



当所の島崎次長より，今回のフォーラム閉会にあたり，今後も青少年の自立に向けての取り組みを応援いただきたい旨のあいさつがありました。

【交流分科会】

江頭進 氏（栃木県モンテッソーリ治療研究会会員，栃木県立岡本特別支援学校 教諭）  
中谷徳明氏（社会福祉法人青葉仁会 知的障害者社会就労センター萌あおはに生活支援部 主任）  
中村重行氏（日本野遊び協会 代表）  
穴澤剛行氏（ふるさと自然塾 代表）  
鈴木基司氏（みどりクリニック 院長）  
佐々木豊志氏（くりこま高原自然学校 校長）  
佐々木克典氏（学校法人白根開善学校 常務理事）  
宮川治樹氏（帝塚山大学心理福祉学部心理学科 准教授）  
桑原綾子氏（NPO法人コミュニケーションハンディキャップ研究会ライフサポートここハウス 所長）  
西村仁志氏（同志社大学大学院総合政策科学研究科 准教授）

【体験分科会】

林壽夫氏（株式会社プロジェクトアドベンチャージャパン 代表）  
黛徳男氏（アドベンチャー集団Do! 代表）  
中村重行氏（日本野あそび協会 代表）  
田中誉人氏（T M C Aチーフインストラクター，尼崎市立美方高原自然の家 ゼネラルマネージャー）

【就労事業施設見学】

社会福祉法人 巣立ちの杜（就労継続A型事業所）  
レオナルド・ダ・ヴィンチ牧場  
社会福祉法人 すてっぷ（就労継続B型事業所）  
授産施設 とらっば  
前橋福祉ショップ「みんなの店」

【ナイトセッション】

穴澤剛行氏（ふるさと自然塾 代表）

【ふりかえり】

穴澤 剛行氏，佐々木豊志氏，中谷 徳明氏，西村 仁志氏，宮川 治樹氏

【全体会】

コーディネータ：榊原 典俊氏（社会福祉法人青葉仁会 理事長）  
コーディネータ：宮川治樹氏（帝塚山大学心理福祉学部心理学科 准教授）